２０２２年２月１日

気候関連開示プロトタイプの周知・意見収集について

経済産業省

商務情報政策局情報技術利用促進課

経済産業政策局企業会計室

　サステナビリティ情報開示の重要性の国際的な高まりを踏まえ、2021年11月のCOP26と合わせて、国際会計基準（IFRS）を策定するIFRS財団に国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）が新たに設立されました。

設立と同時にISSBへの技術的助言を行う目的で設立されたTechnical Readiness Working Group（TRWG）から、気候関連開示プロトタイプ（基準の原型）等が公表されています。

気候関連開示のプロトタイプは、TCFD提言の４つの基礎項目（「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」、「指標と目標」）を中心に構成されていますが、「指標と目標」では、業種横断指標と業種別指標（別冊補足資料）等が求められており、業種別指標は、68業種ごとの詳細な指標の開示が提案されています。

今後、ISSBにおいて、気候関連開示プロトタイプをアップデートする形で2022年第１四半期を目途に基準の公開草案が公表され、パブリックコメントを経て、早ければ2022年6月にも基準化することが見込まれています。

　貴団体においては、会員企業に向けて、本件を周知頂くとともに、気候関連開示プロトタイプ及び気候関連開示プロトタイプ補足資料（貴団体と関係する業種別指標）をご覧になって、お気づきの点、懸念点がある場合は当省の所管課室窓口宛にお寄せ頂けないでしょうか。頂いたご意見は、当省の企業会計室が運営する「非財務情報の開示指針研究会」における検討やISSBに対する意見発信等にご活用させて頂く予定です。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

＜IFRS財団からの公表物＞

・気候関連開示プロトタイプ

<https://www.ifrs.org/content/dam/ifrs/groups/trwg/trwg-climate-related-disclosures-prototype.pdf>

＜気候関連開示プロトタイプ補足（業種別指標）＞

<https://www.ifrs.org/content/dam/ifrs/groups/trwg/climate-related-disclosures-prototype-technical-protocols-supplement.pdf>

以上

気候関連開示プロトタイプに関するご意見

貴団体名：

１．気候関連開示プロトタイプ

<https://www.ifrs.org/content/dam/ifrs/groups/trwg/trwg-climate-related-disclosures-prototype.pdf>

|  |  |
| --- | --- |
| 頁・パラグラフ | ご意見 |
|  |  |
|  |  |

* 必要に応じて適宜、行を追加下さい。

２．気候関連開示プロトタイプ（補足資料・業種別指標）

<https://www.ifrs.org/content/dam/ifrs/groups/trwg/climate-related-disclosures-prototype-technical-protocols-supplement.pdf>

業種：

|  |  |
| --- | --- |
| 頁・パラグラフ | ご意見 |
|  |  |
|  |  |

業種：

|  |  |
| --- | --- |
| 頁・パラグラフ | ご意見 |
|  |  |
|  |  |

* 必要に応じて適宜、追加下さい。

３．その他ご意見

|  |
| --- |
|  |

以上